

イスラエル・パレスチナにおける武力紛争の終結を求める決議案

イスラエルとパレスチナのイスラム組織ハマスの大規模衝突により、市民の人命が深刻な状況にさらされるとともに、市街地においても甚大な被害の発生が続いている。

国連総会は昨年12月12日、ガザ地区での即時の人道的停戦による民間人の保護に関する国際法の遵守、全ての人質の即時かつ無条件の解放を求める決議案を採択したにもかかわらず、民間人の犠牲者が後を絶たない。

世界恒久平和の実現を願う本市議会は、人道的立場から一日も早い休戦協定実現の上、平和的解決を強く求める。

以上、決議する。

令和6年2月 日  
広島市議会